




# 2024年JAF全日本ラリー選手権第1戦






## **MORIZO** Challenge Cup

### 特別規則書

開催日 2024年3月1日～3日

主催  JAF 加盟 モンテカルロ・オートスポーツクラブ

企画運営  蒲郡市、 愛知県

協力  岡崎市、 豊川市、 幸田町

# 目 次

第 1 条	プログラム	2
第 2 条	競技会の名称	3
第 3 条	競技の格式	3
第 4 条	競技種目	3
第 5 条	開催日程および開催場所	3
第 6 条	競技会本部（HQ）及び、サービスパーク	3
第 7 条	コース概要	3
第 8 条	オーガナイザー	3
第 9 条	組 織	3
第 10 条	参加申込受付期間	4
第 11 条	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	4
第 12 条	保険	7
第 13 条	参加車両	7
第 14 条	参加台数および受理	7
第 15 条	レッキの実施方法	7
第 16 条	公式車両検査	8
第 17 条	タイヤおよびホイール	8
第 18 条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	9
第 19 条	タイムコントロール	9
第 20 条	スペシャルステージ	9
第 21 条	整備作業	10
第 22 条	賞 典	10
第 23 条	オフィシャルの識別	11
第 24 条	選手権外併設クラス	11
細則 1.	アイテナリー	13
細則 2.	レッキのスケジュール（予定）	15
細則 3.	コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）	15
細則 4.	HQレイアウト、サービスパークのレイアウト等	16
細則 5.	信号灯によるスタート手順	18
細則 6.	ゼッケンおよび広告	19
細則 7.	スーパースペシャルステージ	20
細則 8.	フレキシサービス	20

# 公 示

2024 年 J A F 全日本ラリー選手権第 1 戦「Rally 三河湾 2024 Supported by AICELLO」は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「J A F」という）の公認のもとに F I A 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（J A F）の国内競技規則およびその細則、2024 年日本ラリー選手権規定、2024 年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

## 第 1 条 プログラム

	日	時	場 所
参加申込の開始	1 月 15 日(月)	10:00	大会事務局
参加申込の締切	2 月 5 日(月)	19:00	大会事務局
ラリーHQの開設時間	3 月 1 日(金)	5:30~19:00	ラリーHQ(ラグナマリーナ)
	3 月 2 日(土)	7:00~19:00	//
	3 月 3 日(日)	7:00~17:00	//
公式掲示板設置時間	3 月 1 日(金)	6:00~	//
	3 月 3 日(日)	~17:00	//
メディア受付(クレデンシャルメディア)*	3 月 1 日(金)	7:00~	//
	3 月 3 日(日)	~12:00	//
サービスパークオープン	3 月 1 日(金)	5:00~19:00	ラグーナビーチ
レッキ受付	//	5:30~ 6:00	ラリーHQ(ラグナマリーナ)
レッキ	//	6:00~19:00	レッキ資料に記載
サービス受付	//	7:00~13:00	ラリーHQ(ラグナマリーナ)
参加確認受付・書類検査	//	9:00~15:00	//
公式車両検査	//	9:00~15:00	豊田自動織機海陽ヨットハーバー
第 1 回審査委員会	//	15:00~	審査委員会室(ラグナマリーナ)
セーフティ講習会(選手対象)	//	15:00~16:30	蒲郡商工会議所コンベンションホール
leg1 スタートリスト公示	//	16:00~	公式掲示板(ラグナマリーナ)
開会式	//	16:40~	蒲郡商工会議所コンベンションホール
ドライバースブリーフィング	//	16:50~	//
セレモニアルスタート	//	17:30~	蒲郡駅前特設会場
セーフティ講習会(パイヤル対象)	//	18:00~19:00	蒲郡商工会議所コンベンションホール
サービスパークオープン	3 月 2 日(土)	7:00~20:00	ラグーナビーチ
leg1 ラリースタート	//	9:00~	//
リスタート出走申請締切	//	17:00	ラリーHQ(ラグナマリーナ)
leg2 スタートリスト公示	//	18:30	公式掲示板(ラグナマリーナ)
サービスパークオープン	3 月 3 日(日)	6:00~17:00	ラグーナビーチ
リスタート車両検査	//	7:00~7:30	パルクフェルメ入口
leg2 ラリースタート	//	7:45~	パルクフェルメ出口
ラリーフィニッシュ(予定)	//	13:20	ラグーナビーチ
セレモニアルフィニッシュ(予定)	//	13:30	//
再車両検査(予定)	//	14:00~	ラグナマリーナ駐車場
暫定結果発表(予定)**	//	15:00	公式掲示板(ラグナマリーナ)
閉会式(予定)***	//	15:30	ラグーナビーチ特設ステージ

\* タバードメディア受付は、公式 WEB サイトから WEB 申込後メディアオフィサーから連絡します。

\*\* 正式結果発表後の表彰式は行わない。

\*\*\* 閉会式は、総合 1 位クルーのみ出席

## 第2条 競技会の名称

2024年JAF全日本ラリー選手権第1戦 Rally三河湾2024 Supported by AICELLO

## 第3条 競技の格式

JAF公認：国内競技 JAF公認番号：2024年-2301号

## 第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

## 第5条 開催日程および開催場所

日 程：2024年3月1日（金）～3月3日（日）の3日間

場 所：愛知県蒲郡市、岡崎市、豊川市及び額田郡幸田町

ラリースタート：ラグーナビーチ（愛知県蒲郡市海陽町）

ラリーフィニッシュ：ラグーナビーチ（愛知県蒲郡市海陽町）

## 第6条 競技会本部（HQ）及び、サービスパーク

所在地：HQ ・愛知県蒲郡市海陽町2丁目1

サービスパーク ・愛知県蒲郡市海陽町2丁目39

名称：HQ ・ラグナマリーナ

サービスパーク ・ラグーナビーチ

TEL：HQ 0533-59-6711

開設日時：2024年3月1日（金）HQ 6:00～19:00 サービスパーク 6:00～19:00

2024年3月2日（土）HQ 7:00～19:00 サービスパーク 7:00～20:00

2024年3月3日（日）HQ 7:00～17:00 サービスパーク 6:00～17:00

レイアウト図は、細則4に記載する。

## 第7条 コース概要

スペシャルステージ : ターマック（一部グラベル SS11/14 約500m）

コースの総距離 : 253.05km

スペシャルステージの総距離 : 80.52km

スペシャルステージの数 : 14

セクションの数 : 4

レグの数 : 2

## 第8条 オーガナイザー

名称：モンテカルロ・オート・スポーツクラブ（JAF加盟クラブNo. 23011）

所在地：〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1 株式会社ラック内

代表者：勝田 照夫 URL：<https://rally-mikawawan.com/>

## 第9条 組織

### 9.1 大会役員

大会名誉会長 大村 秀章（愛知県知事）

大会会長 鈴木 寿明（蒲郡市長）

大会副会長 中根 康浩（岡崎市長）

大会副会長 竹本 幸夫（豊川市長）

大会副会長	成瀬 敦（幸田町長）
大会名誉顧問	古屋 圭司（自由民主党モータースポーツ振興議員連盟会長）

## 9.2 組織委員会

組織委員長	勝田 照夫
組織委員	大岡 武
組織委員	米谷 展生
組織委員	佐藤 祐一

## 9.3 競技会主要役員

### 9.3.1 競技会審査委員会

審査委員長	仲野 次郎（JAF派遣）
審査委員	槇田 龍史（JAF派遣）
審査委員	竜田 健（組織委員会任命）
技術アドバイザー	杉村 卓哉（JAF派遣）

### 9.3.2 競技役員

競技長	米谷 展生
副競技長	小牧 靖昌、宮城 孝仁
コース委員長	佐藤 祐一
副コース委員長	熊田光太郎、一谷 有二
計時委員長	永井 真
副計時委員長	鈴木 晴彦、村田 正成
技術委員長	花井 勝
副技術委員長	藤井 國廣、船木 淳史
救急委員長	長坂 眞澄
医師団長	紙谷 孝則
事務局長	見邨 聡
副事務局長	山本 博文、齋藤 雅輝

### 9.3.3 コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）

CRO	後藤 茂行
-----	-------

### 9.3.4 JAF派遣オブザーバー

オブザーバー	田畑 邦博（JAF派遣）
オブザーバー	船越 潤（JAF派遣）

## 第10条 参加申込受付期間

### 10.1 受付の開始

2024年1月15日（月） 10：00

### 10.2 受付の締切

2024年2月 5日（月） 19：00

## 第11条 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

### 11.1 参加申込先

〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1

## 11.2 問い合わせ先

組織委員 米谷 展生 (MASC)

TEL : 090-2948-3928 e-mail : masc@luckmc.ec-net.jp

## 11.3 提出書類 (紙類を送っていただく必要はありません)

- ① 参加申込書 ( <https://ws.formzu.net/dist/S18351959/> ) 右QR
- ② 車両申告書 ( <https://ws.formzu.net/dist/S18351959/> ) 右QR
- ③ サービス申込書 ( <https://ws.formzu.net/dist/S18351959/> )  
推奨しないが、①～③に2024 J R C A共通申込を添付することも可。その場合でも、必須項目には正確に入力すること。
- ④ ラリー競技に有効な自動車保険 (任意保険) 証券の写し
- ⑤ 参加車両の自動車検査証 (電子車検証の場合は、自動車検査証記録事項の基準緩和要件を含むデータのコピー) 及び自動車損害賠償責任保険の写し
- ⑥ マフラーの資料 (純正マフラー装着車は除外する)
- ⑦ ドライバー及びコ・ドライバーの運転免許証と競技ライセンスの写し、健康管理カード (参加確認時に提示) 並びに参加者ライセンスの写し
- ⑧ 振込明細書または振込領収書の写し
- ⑨ 誓約書 (誓約書は参加受付時までに必ず本人が署名し原本を提出)
- ⑩ ドライバー/コ・ドライバー/車両プロフィール申告フォーム (WEBサイトから送信)  
<https://ws.formzu.net/dist/S40924071/>  
右QRコードを利用してください。



参加申込 QR コード



上記⑥、⑨はRally三河湾公式HP (<https://rally-mikawawan.com/>) の選手用ページより、フォームをダウンロードし、下記の方法で主催者に送付すること。

- ①～③ JRCA共通申込書の場合、テキストデータ付きPDFファイルを参加申込フォームに添付すること。
- ④～⑧ 画像データ (スキャンまたは詳細の文字が読める写真) を次のメールアドレス宛に添付すること。 [masc@luckmc.ec-net.jp](mailto:masc@luckmc.ec-net.jp)
- ⑨ 関係者の署名入り原本を3月1日参加受付時に提出すること。
- ⑩ WEBサイト上で入力>送信ボタンクリックして送付すること。

## 11.4 参加料

### ①全日本選手権クラスエントリー費

180,000円 (レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない)

参加申込の締切り以降に変更を行なう場合、事務手数料として申込み・変更1回につき2,000円を徴収する。

エントリーリストが公式HPへ公示された後の参加取止めは、理由の如何に拘わらず返金されないものとする。

### ②サービス登録費用

申込時にサービス登録しないクルーは、車両1台分の駐車枠のみとなりますので、スペースの拡大を希望するクルーは、必ず以下より適宜選択しサービス登録すること。

サービス車両の登録は、駐車許可証（パス）の発給のみで駐車スペースは含まれない。

なお、サービスパーク面積が限られているので、オーガナイザーが関係エントラントと協議の上調整する場合がある。

複数台のサービスを希望するチームは、参加申込締め切り日までに代表のエントラントが申し込みをし、サービスを受ける全クルーを申告すること。また、別エントラントのチームとの隣接したエリアサービスを希望する場合、申込み時点で隣接希望のチームを申告すること。エントラントの誤申告によりサービススペースが希望より小さい場合でも、オーガナイザーはその責任を負うものではなく、サービスレイアウト発表後のスペースの拡大変更が出来ない場合があるので注意すること。

(1) エントリー費に含まれるサービススペース（12.5㎡） 0円

(2) (1)に加えて追加スペース12.5㎡につき 8,000円

希望する追加スペースを12.5㎡×枠数で申告すること。

サービス車両の駐車スペースも含めたスペースを申告すること。

但し、競技車1台のチームは2枠、競技車2台のチームは4枠を上限とする。但し、2台以下のチームで合同サービスとする場合はその限りではない。

(3) サービス車両登録（サービスエリア駐車パス付） 1台 8,000円

(4) サービスクルー登録（\*サービスパーク入場パス付） 1人 2,000円

(5) 追加移動用車両駐車パス(\*\*サービスエリアへは入場不可) 1台 3,000円

(6) 自動車臨時運行許可証交付費用(自賠責保険料は含まない) 30,000円

\*3月2日～3日は、ドライバー・コドライバー・競技車両・サービス登録車両・サービスクルー・オフィシャル（競技役員）及び有料サービスパーク入場パス所持者以外サービス会場に入れません。

一般の方のサービスパーク入場パスは、1人 3,000円となります。

\*\*エントリー費には、3月2日～3日に会場に来るための1台分の移動用車両指定駐車場駐車パスの料金が含まれる。移動用車両2台以上を希望される場合は、(5)追加移動用車両駐車パスを申し込んでください。但し、移動用車両は、専用駐車場のみ駐車できますが、3月2日～3日サービスパークには入場できません。

駐車パスのない車両は、サービス会場から約2kmの無料駐車場（積車駐車可）をご利用ください。

例外として、自走できない競技車をサービス時間以外にサービス会場に搬入する場合のみ一時的に車載トラックの入場を認めます。

上記の違反車両を発見した場合、直ちに許可証を没収し、以降当該車両は会場内のいかなる区域への立ち入りも禁止する。

## 11.5 参加料金の支払方法

参加料は、参加申込期間内に下記の預金口座へ振込によって支払うこと。なお、振込明細票等（ネットバンキングの場合は振込画面のコピー可）の写しを参加申込に添付すること。

銀行名 : 名古屋銀行

支店名 : 長久手支店

口座番号 : 普通預金3307241

口座名義：MASC（エムエーエスシー）

参加申込にかかるすべての通信料および振込手数料等は参加者負担とする。

## 第12条 保険

2024年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険2,000万円以上、対物200万円以上、および搭乗者500万円以上（ドライバー及びコ・ドライバー双方が加入していることを条件に各地区のJMRC共済又はスポーツ安全保険は搭乗者保険とみなすことができる）に加入していること。

JMRC中部ラリー互助会およびその他の地区のJMRC対人対物補償の為の互助会等は、本ラリーに有効な保険とは認めない。

## 第13条 参加車両

13.1 2024年日本ラリー選手権規定第7条に従う。

13.2 基準緩和

ラリー車両規定第2章安全規定第4条ロールケージ4.3) および4.4.3) ⑧に該当する車両は、車検証に基準緩和要件が記載されていなければならない。

13.3 音量規制

JN-1クラスを除きマフラー（消音機の触媒コンバーター以後）は、純正または車検（運輸支局における検査）合格時に装着されていたマフラーを使用すること。

平成22年4月以降に製作された車両については、そのマフラーに保安基準適合を証明する銘板が貼られていなければならない。また、その証明資料を常に携行し申込み時にコピー（データ）を提出すること。

13.4 Morizo Challenge Cupエントリー車両の追加要件

当該シリーズ事務局より公表された下記リンク先の規定を準拠すること。

[https://toyotagazooracing.com/-/media/TMC/tqr/jpn/contents/jrc/pdf/2023/tqr\\_2023\\_sharyou\\_kisokusho\\_001.pdf](https://toyotagazooracing.com/-/media/TMC/tqr/jpn/contents/jrc/pdf/2023/tqr_2023_sharyou_kisokusho_001.pdf)

## 第14条 参加台数および受理

本競技会の総参加台数は90台までとする。

エントリーリスト公示後は、いかなる理由でも参加費は返金されない。

国内競技規則4-19による参加不受理の場合、支払われた参加料から2,000円の手数料を差し引き返還される。

## 第15条 レッキの実施方法

15.1 レッキ受付

本特別規則第1条プログラムを参照

15.2 レッキタイムスケジュール

レッキタイムスケジュールの詳細は細則2に示す。

15.3 レッキで、競技参加車両を使用する事を認めない。ナンバー付きの車両であれば、車両の形状、仕様（カラーリングされたラリー車も可）を問わないが、違法改造車は不可とする。

15.4 レッキ車両の左右ドアに主催者支給のゼッケンを貼付しなければならない。



15.5 スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。SSコース内での逆走およびコーナーでの停止は禁止する。

15.6 SSSのスタートタイミングは、事故防止のため必ずオフィシャルの合図に従うこと。

15.7 レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会に報告され罰則が課せられる場合がある。

また、蒲郡市および隣接する市町における事前走行を禁止する。もし、その事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。

15.8 レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーの指示に従わなければならない。また、いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、GPS、写真、ビデオ等によって監視することがある。全ての違反行為は、大会審査委員会に報告される。

15.9 がまごおり竹島SSSのレッキは、慣熟徒歩とする。

## 第16条 公式車両検査

場所：豊田自動織機海陽ヨットハーバー（愛知県蒲郡市海陽町 1-7）

公式車両検査は時間を指定して行う。主催者の提供するゼッケン・ステッカー類は公式車両検査までに細則6に示すとおり車体に貼り付けを完了しなければならない。

各参加車両の検査時間はコミュニケーションにて示す。サービスクルー不在等の理由によりレッキと並行して公式車両検査を受けることができないエントラントはあらかじめ申込時に申告するとともに、レッキ出発前に参加車両のキーをオーガナイザーに預けること。

## 第17条 タイヤおよびホイール

1) ホイール：

JN-1 : F I A国際モータースポーツ競技規則付則J項第260、261条801項に従うこと

JN-2 : 最大直径18インチ最大幅8.5インチ

JN-3、JN-4 : 最大直径18インチ最大幅7.5インチ

JN-5、JN-6 : 最大直径18インチ最大幅7インチ

2) タイヤ：

本競技会で使用できるタイヤの本数は、10本までとする。

本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングされた他のタイヤへ交換が許される。

また、下記事項を満たしたタイヤを使用すること。

(1) タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。

但し、縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

(2) 当該縦溝はトレッドウェアインジケータ（スリップサイン）が出るまで維持されていること。

- JN-1 : 最大幅リム/タイヤの組み立て品の幅は9インチとし、直径650mm以下のFIA公認タイヤ、またはこれと同等な公道走行が認められている一般市販タイヤ。FIA公認ターマックタイヤに対するタイヤカットは自由とする。使用済みのタイヤへのカットは不可とする。
- JN-2 : 最大幅245ミリ\*の公道走行が認められている一般市販タイヤ
- JN-3、JN-4 : 最大幅225ミリ\*の公道走行が認められている一般市販タイヤ
- JN-5、JN-6 : 最大幅215ミリ\*の公道走行が認められている一般市販タイヤ
- \*タイヤ表面に表示された公称のサイズ

## 第18条 セレモニアルスタート／フィニッシュ

### 18.1 セレモニアルスタート

- ・日時 2024年3月1日（金） 17：30～
- ・場所 蒲郡駅南口駅前特設会場
- ・スタート方法 コミュニケーションにて指示される。
- ・車両 競技車両は、スタート場所まで自走してこなければならない。やむを得ない理由により競技車両で参加出来ない場合は、クルーのみでセレモニアルスタートに臨まなくてはならない。
- ・遅延到着の罰金 指定時刻に遅れた場合は、10,000円の罰金とする。

### 18.2 セレモニアルフィニッシュ

- ・TC14Aにチェックインした車両は、オフィシャルの指示に従ってセレモニアルゲートを通すものとする。TC14Aチェックイン時点の暫定順位の総合1～3位および各クラス1位のクルーは、セレモニアルゲート前にて仮表彰を行う。

## 第19条 タイムコントロール

19.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

### 19.2 早着ペナルティの対象としないタイムコントロール

以下のタイムコントロールは早着ペナルティの対象としない。

レグ1：TC8C レグ2：TC14A

19.3 TC14Aを最終タイムコントロールとし、オフィシャルの指示に従いセレモニアルフィニッシュおよび再車検またはパークフェルメインすること。タイムカードは、TC14Aで回収する。

TC14Aチェックイン後、クルーまたは第三者によるボンネット、トランク、後部ドアの開閉を禁止する。

## 第20条 スペシャルステージ

20.1 計測は、印字機能を持つクロノメーターにて1/10秒まで計測する。

20.2 スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。

20.3 スペシャルステージのスタート合図は、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定26条6.に従って行う。（本特別規則（細則5）にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使

用する。)

20.4 TC 1, 4, 6, 8, 9, 10, 12, 13からSSスタートの間にTWZ（タイヤウォーミングゾーン）を設定する。当該TCチェックイン時には、安全装備を装着していること。TWZ以外で一切のタイヤウォーミング行為（蛇行、急発進、急減速等）を禁止する。

20.5 SS 2, 7（がまごおり竹島）、SS 3, 5（西浦シーサイドロード）、SS 11, 14（KIZUNA）は、スーパースペシャルステージとする。詳細は細則7に示す。

## 第21条 整備作業

21.1 整備作業の監督を担当する競技役員：船木 淳史

21.2 整備作業を行うことができる場所：細則4に示されたサービスパークに限る

21.3 整備作業を行う場合、泥や油の落下及び路面への付着を防止するため防水シート等で養生しなければならない。

21.4 整備作業を行うことができるのは、ドライバー、コ・ドライバーおよびサービスクルーとして登録された者のみとする。

21.5 サービスカーの管理：登録され「サービスカー」駐車パスを表示した車両のみサービスパークに入場、駐車できる

21.6 整備作業の申告：技術委員長の許可を必要としない整備作業については、作業前に申告の必要はないが、作業後に車両整備申告書を車両整備報告書に代えて、技術委員長に提出すること。

## 第22条 賞典

JN-1クラス	1位～3位	JAF 楯、副賞	<u>4位 副賞</u>
JN-2クラス	1位～3位	JAF 楯、副賞	<u>4位～5位 副賞</u>
JN-3クラス	1位～3位	JAF 楯、副賞	
JN-4クラス	1位～3位	JAF 楯、副賞	
JN-5クラス	1位～3位	JAF 楯、副賞	<u>4位～5位 副賞</u>
JN-6クラス	1位～3位	JAF 楯、副賞	
総合優勝	愛知県知事杯		

JAF 楯および副賞は、正式結果発表時点よりラリーHQで対象クルーに授与するが、ラリーHQ閉設時までには、連絡なく引き取りに来ない場合、受領する権利を放棄したものとみなす。愛知県知事杯は、閉会式において愛知県知事より授与する。但し、閉会式時点で正式結果が発表されていない場合は、暫定結果に基づいて授与が行われるが、正式結果の総合優勝者が異なった場合、賞典は返却しなければならない。

## 第23条 オフィシャルの識別

コース・サービspark・車検場におけるオフィシャルは、以下のタバードにより識別される。

役職	タバード色	文字
ポストチーフ	青色	POST CHIEF (白)
ポストマーシャル	青色	POST MARSHAL (白)
ステージコマンダー	赤色	STAGE COMMANDER (白)
副ステージコマンダー	赤色	DEPUTY COMMANDER (白)
SOSラジオマーシャル	黄色	・マーク 又は RADIO (黒)
セーフティマーシャル	橙色	SAFETY MARSHAL (白)
メディカルマーシャル	白色	MEDICAL 又は DOCTOR (黒)
CRO	赤色	COMPETITOR RELATIONS OFFICER (白)
技術マーシャル	黒色	SCRUTINEER (黒)
メディア	緑色	MEDIA (黒)

## 第24条 選手権外併設クラス

### 1. クラス区分

チャレンジ：スタート時点でドライバーが25歳以下 気筒容積を問わないRRN、RJ、RF、RPNおよびAE車両

オープン：スタート時点でドライバーが26歳以上 気筒容積を問わないRRN、RJ、RF、RPNおよびAE車両

ヒストリック：気筒容積を問わず製造年が1990年以前のRRN、RJおよびRF車両

### 2. 参加車両

24.2.1 JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRRN、RJ、RPN、RF、AE車両で、道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、2024年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定（以下、ラリー車両規定）に従った自動車登録番号標（車両番号標）を有する車両。または、FIAによりグループA、R、N（公認有効期限後8年を経過していない車両を含む）として公認された車両で、ラリー車両規定に従い、かつ、以下の①～③のいずれかを満たした車両。

- ①道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、ラリー車両規定に従った自動車登録番号標（車両番号標）を有する車両。
- ②臨時運行許可証および番号標を有する車両。ただし、当該許可における運行目的がラリー競技会への参加であること。
- ③自動車カルネ（“AIT/FIA Carnet de Passages en Douane”等）により一時輸入された車両。

24.2.2 ヒストリッククラスにおいて、製造年と車検証における新規登録年月が異なる車両は、製造年を証明できる書類（カタログ等）を所持していること。  
但し、新規登録年が1990年以前の車両はその限りではない。

### 3. 参加資格

- ① 参加者は、有効なJAF発給の競技参加者許可証の所持者でなければならない。ただし、競技運転者は参加者を兼ねることができる。

- ② 競技運転者は、有効な自動車運転免許証と有効なJ A F 発給の競技運転者許可証の所持者でなければならない。
- ③ 1 台の参加車両に搭乗するクルーは、2 名とする。
- ④ チャレンジクラスにおいて、コ・ドライバーが26歳以上である場合には、コ・ドライバーがSS内を運転することを認めない

#### 4. 参加料

- ①オープンクラス、ヒストリッククラス 150,000円（レッキ費用を含む）  
チャレンジクラス 75,000円（レッキ費用を含む）  
選手権クラスを含む申込台数が90台を超えた場合、オーガナイザーは選手権参加エントリーを優先して選考する。

#### ②サービス登録費用

11.4 ②を準用する。

参加申込の締切り以降に申込み、変更を行う場合、事務手数料として申込み変更1回につき2,000円を徴収する。

但し、上記①②ともエントリーリストが公式HPへ公示された後の参加取り止めは、理由の如何に拘わらず返金されないものとする。

#### 5. 賞典

チャレンジクラス	<u>1位</u>	副賞
オープンクラス	<u>1位～5位</u>	副賞
ヒストリッククラス	<u>1位～3位</u>	副賞

賞典は、正式結果発表時点よりラリーHQで対象クルーに授与する。

ラリーHQ閉鎖時点までに、連絡なく引き取りに来ない場合、受領する権利を放棄したものとみなす。

#### 6. その他

上記以外の事項については、本特別規則第1条～第21条および第23条に従う。

以上

2024年2月20日 Rally三河湾2024 大会組織委員会

# 細則 1. アイテナリー

LEG1 2024.3.2 Saturday							
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due	
SS	場所	S S 距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	先頭車時刻	
0	Rally Start Laguna Beach(ラグーナビーチ)					9:00	Section 1
1	Lake Toyooka(とよおか湖)		4.19	4.19	0:18	9:18	
<b>SS1</b>	<b>Himeharu1(ヒメハル1)</b>	<b>6.51</b>			(0:03)	9:21	
2	Science Museum(科学館)		12.11	18.62	0:40	10:01	
<b>SS2</b>	<b>SSS Gamagori Takeshima1(がまごおり竹島1)</b>	<b>0.89</b>			(0:03)	10:04	
3	Spa Nishiura(スパ西浦)		10.22	11.11	0:40	10:44	
<b>SS3</b>	<b>SSS Nishiura Seaside Road1(西浦シーサイドロード1)</b>	<b>3.99</b>			(0:03)	10:47	
4	Fukouzu(深溝)		13.84	17.83	0:40	11:27	
<b>SS4</b>	<b>Kota Tobone Yama(幸田遠望峰山)</b>	<b>10.31</b>			(0:03)	11:30	
<b>RZ1</b>	Refuel (Jセルフ平田SS)		(8.49)				
	Distance from Rally Start to RZ1	<b>21.70</b>	48.85	70.55			
	Distance from RZ1 to RZ2	(7.44)	(41.34)	(48.78)			
4A	Regroup & Technical Zone In		16.91	27.22	0:50	12:20	
4B	Regroup & Technical Zone Out, Service In				0:15	12:35	
Service A(ラグーナビーチ)		<b>21.70</b>	<b>57.27</b>	<b>78.97</b>			
4C	Service Out				0:45	13:20	
5	Spa Nishiura(スパ西浦)		15.36	15.36	0:40	14:00	
<b>SS5</b>	<b>SSS Nishiura Seaside Road2(西浦シーサイドロード2)</b>	<b>3.99</b>			(0:03)	14:03	
6	Fukouzu(深溝)		13.84	17.83	0:40	14:43	
<b>SS6</b>	<b>Kota Tobone Yama Short(幸田遠望峰山ショート)</b>	<b>3.45</b>			(0:03)	14:46	
<b>RZ2</b>	Refuel (Jセルフ塩津SS)		(3.72)				
	Distance from RZ2 to RZ3	(28.81)	(38.61)	(67.42)			
7	Science Museum(科学館)		6.67	10.12	0:30	15:16	
<b>SS7</b>	<b>SSS Gamagori Takeshima2(がまごおり竹島2)</b>	<b>0.89</b>			(0:03)	15:19	
8	Lake Toyooka(とよおか湖)		4.75	5.64	0:40	15:59	
<b>SS8</b>	<b>Himeharu2(ヒメハル2)</b>	<b>6.51</b>			(0:03)	16:02	
8A	Technical Zone In		5.50	12.01	0:20	16:22	
8B	Technical Zone Exit & Service In				0:03	16:25	
Service B(ラグーナビーチ)		<b>14.84</b>	<b>46.12</b>	<b>60.96</b>			
8C	Service Exit - Parc ferme In				1:00	17:25	
LEG1 Total		<b>36.54</b>	<b>103.39</b>	<b>139.93</b>	26.11%	SS-Dis/LEG1-Dis.	

Note:Early Check-in Allowed at TC8C (TC8Cは早着ペナルティなし)

Sunrise 06:18 / Sunset 17:47 (Gamagori)

2024/2/12 バージョン

LEG2 2024.3.3 Sunday						
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
SS	場所	SS距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	先頭車時刻
8D	Parc ferme Exit - Service In	—	—	—	—	7:45
Service C(ラグーナビーチ)						
8E	Service Exit				<b>0:15</b>	8:00
9	Kaminogo(神ノ郷)		7.86	7.86	<b>0:25</b>	8:25
<b>SS9</b>	<b>Okazaki Kuwagai Yama1(岡崎桑谷山1)</b>	<b>10.69</b>			(0:03)	8:28
10	Akasaka Juku(赤坂宿)		12.94	23.63	<b>0:45</b>	9:13
<b>SS10</b>	<b>Toyokawa Miyaji San1(豊川宮路山1)</b>	<b>10.72</b>			(0:05)	9:18
<b>RZ3</b>	Refuel(Jセルフ平田SS)		(4.61)			
	Distance from RZ3 to Rally Finsh	(22.57)	(43.74)	(66.31)		
11	KIZUNA(キズナ)		12.35	23.07	<b>0:50</b>	10:08
<b>SS11</b>	<b>SSS KIZUNA1(KIZUNA1)</b>	<b>0.58</b>			(0:03)	10:11
11A	Regroup & Technical Zone In		1.49	2.07	<b>0:10</b>	10:21
11B	Regroup & Technical Zone Out, Service In				0:10	10:31
Service D(ラグーナビーチ)		<b>21.99</b>	<b>34.64</b>	<b>56.63</b>		
11C	Service Out				<b>0:30</b>	11:01
12	Kaminogo(神ノ郷)		7.86	7.86	<b>0:25</b>	11:26
<b>SS12</b>	<b>Okazaki Kuwagai Yama2(岡崎桑谷山2)</b>	<b>10.69</b>			(0:03)	11:29
13	Akasaka Juku(赤坂宿)		12.94	23.63	<b>0:45</b>	12:14
<b>SS13</b>	<b>Toyokawa Miyaji San2(豊川宮路山2)</b>	<b>10.72</b>			(0:05)	12:19
14	KIZUNA(キズナ)		12.35	23.07	<b>0:45</b>	13:04
<b>SS14</b>	<b>SSS KIZUNA2(KIZUNA2)</b>	<b>0.58</b>			(0:03)	13:07
14A	Finish - Technical Zone & Ceremonial Holding Area In		1.36	1.94	<b>0:13</b>	(13:20)
	Parc ferme In					(14:00)
LEG2 Total		<b>43.98</b>	<b>69.15</b>	<b>113.13</b>	38.88%	SS-Dis/LEG2-Dis.
Rally Total		<b>80.52</b>	<b>172.54</b>	<b>253.06</b>	31.82%	SS-Dis/Total-Dis.

Section 3

Section 4

Note:Early Check-in Allowed at TC14A (TC14Aは早着ペナルティなし)

Sunrise 06:17 / Sunset 17:48 (Gamagori)

2024/2/12 バージョン

## 細則2. レッキのスケジュール（予定）

レッキ受付	2024年3月1日（金）		5：30～ 6：00
SS1,SS8	<u>ヒメハル（1）</u>	オープン時間	<u>6：00～ 6：30</u>
SS11,SS14	SSS KIZUNA	オープン時間	7：00～ 7：30
SS3,SS5	SSS 西浦シーサイドロード	オープン時間	8：10～ 8：50
	<u>SPA西浦モーターパーク入場は 8：45で打ち切りとなります。</u>		
SS4,SS6	幸田遠望峰山	オープン時間	<u>8：50～10：20</u>
SS10,SS13	豊川宮路山	オープン時間	<u>10：10～12：00</u>
SS9,SS12	岡崎桑谷山	オープン時間	<u>11：30～12：50</u>
SS1,SS8	<u>ヒメハル（2）</u>	オープン時間	<u>12：20～14：00</u>

上記終了後、サービスパークに戻り、競技車両にてセーフティ講習会（セレモニアルスタート会場）に移動し、下記時間内に慣熟歩行を行うこと。

サービスクルーで公式車検を受けられないクルーは、セーフティ講習会に出発する前に車検を受けること。

SS2,SS7	SSS がまごおり竹島	慣熟歩行時間	<u>14：00～19：00</u>
---------	-------------	--------	--------------------

オープン時間は、SSスタート地点での開設時間とする

## 細則3. コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）



後藤 茂行

（電話番号は、ロードブックおよびクレデンシャルの裏面に記載）

### 選手リレーション役員 行動スケジュール（予定）

3月1日（金）	終日	HQ、サービスパーク周辺 審査委員会・ドライバーズブリーフィングに出席
3月2日（土）	終日	HQ、サービスパーク又はリグループ周辺 審査委員会に出席
3月3日（日）	終日	HQ、サービスパーク又はリグループ周辺 審査委員会に出席





## (2) サービスパークレイアウト (ラグーナビーチ)

サービスエリア区分けは、別途コミュニケーションにて示す。



## 細則5. 信号灯によるスタート手順

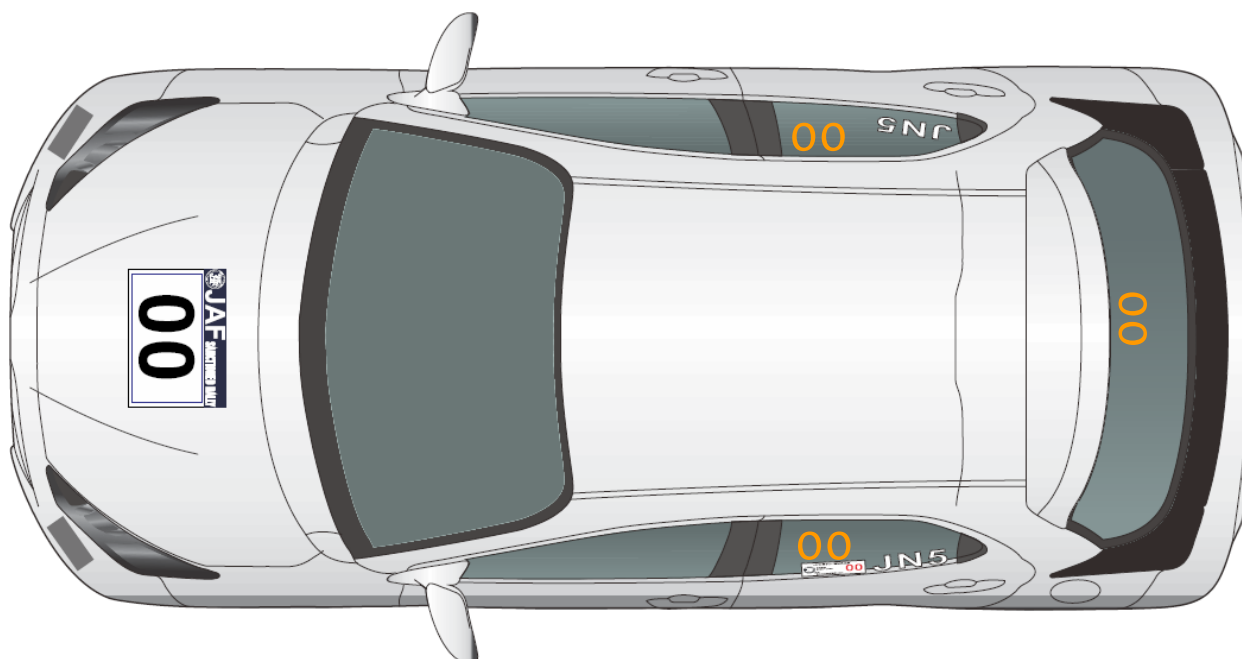
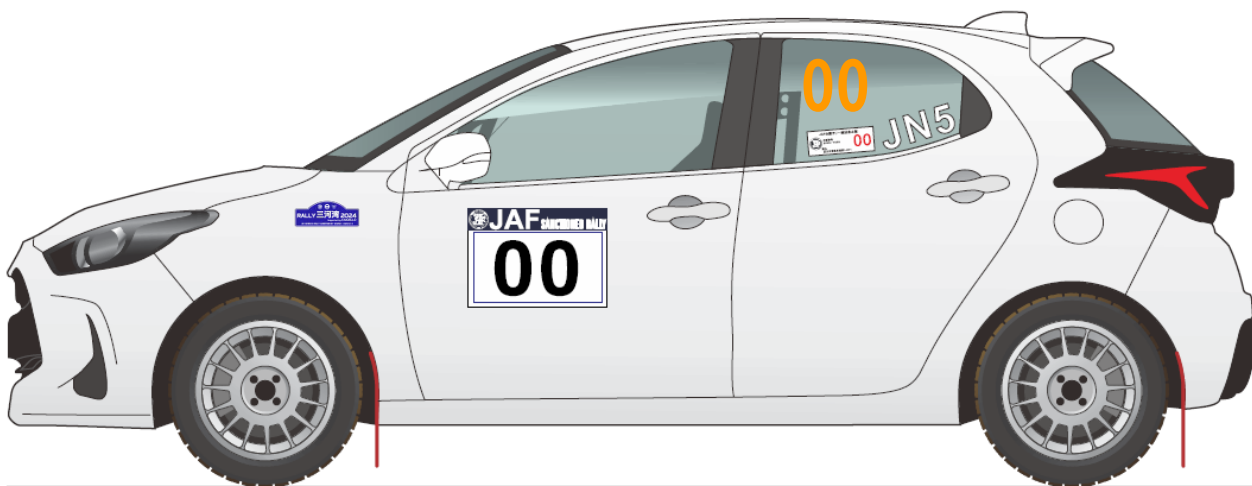
スタート40秒前 時分秒の表示		スタート5秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤1個点灯	
スタート30秒前 時分秒の表示 青3本 表示		スタート4秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤2個 点灯	
スタート15秒前 時分秒の表示 青2本 表示		スタート3秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤3個 点灯	
スタート10秒前 時分秒の表示 青1本 表示		スタート2秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤4個 点灯	
		スタート1秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤5個 点灯	
		スタート 時分秒の表示 青 消灯 赤 消灯 緑バー 点灯	

もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で  
30秒ー15秒ー10秒ー5秒ー4秒ー3秒ー2秒ー1秒の順にカウントダウンする。

## 細則6. ゼッケンおよび広告

### ゼッケンステッカーの貼り付け場所

JAFゼッケン	左右ドア及びボンネット（3枚）
オレンジゼッケン	左右リアサイド及びリアウィンドウ上部
JAF 公認競技会の証	左リアサイドウィンドウ
クラス表記ステッカー	左右リアサイド（選手権外併設クラスを除く）
大会ステッカー	左右フロントフェンダー



## 細則7. スーパースペシャルステージ

1. SS2, 7 (がまごおり竹島) 及び SS11, 14 (KIZUNA) は、以下の通りスーパースペシャルステージを実施する。

- ① スタートは1分間隔とするが、ステージコマンダーの指示によりスタートを延期させる場合がある。スタートが延期されたクルーは、速やかにタイムカードをオフィシャルに手渡し、スタート時刻の訂正を受けること。
- ② コース上に競技車が停止した場合、オフィシャルによりコース外へ排除後、安全を確認した上でスタートを再開する。
- ③ コース上のパイロンまたはウォータードラムが移動した場合、オフィシャルによる現状復帰後スタートを再開する。
- ④ オフィシャルにより排除された車両は、レグ離脱またはリタイヤとなる。
- ⑤ コース上のパイロンまたはウォータードラムに接触し移動させた場合、競技長が1カ所につき10秒のタイムペナルティを与える。
- ⑥ オフィシャルによりコース逸脱(ミスコース)と判定された場合、実際の走行タイムに加えて競技長が180秒のタイムペナルティを与える。
- ⑦ ⑤および⑥の判定は、当該ステージにおいて判定を担当するオフィシャルが行うものとし、その判定に対する抗議は認めない。

2. SS3, 5 (西浦シーサイドロード) は、以下の通りスーパースペシャルステージを実施する。

- ① スタートは、スパ西浦モーターパークレーシングコースを1分毎に1台ずつスタートするものとするが、最大2台が同時にサーキットコース上を走行する場合がある。後発の競技車(後続車)は、本線進入時において左ウィンカーを点滅させ本線を走行する先発の競技車(前走車)の走行を優先させること。また、前走車は、本線に進入する後続車に注意を払うこと。
- ② 車両故障等によりサーキットコース上に停止した場合は、ハザードランプを点滅させ、リカバリーのオフィシャルが到着するまで車外に出てはならない。停止している車両の後続車両は、停止せず安全に注意して走行を続行すること。
- ③ サーキットコース上に車両が停止した車両の排除および、コースの安全確認が完了するまで、スタートを延期する。
- ④ オフィシャルにより排除された車両は、レグ離脱またはリタイヤとなる。
- ⑤ サーキットコース上において、指示された周回方向に対して逆走を禁止する。逆走行為をした場合、危険行為とみなし失格を上限とするペナルティが与えられる。
- ⑥ 指定された周回数を間違えて走行した場合、危険行為とみなし失格を上限とするペナルティが与えられる。
- ⑦ 当該サーキットの規定により、ドリフト走行および走行中のサイドブレーキ使用を禁止する。
- ⑧ 当該SSのサーキットコース以外での緊急時の対処方法は、ロードブックに記載されている通りの対処方法を実施すること。

## 細則8. フレキシサービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。